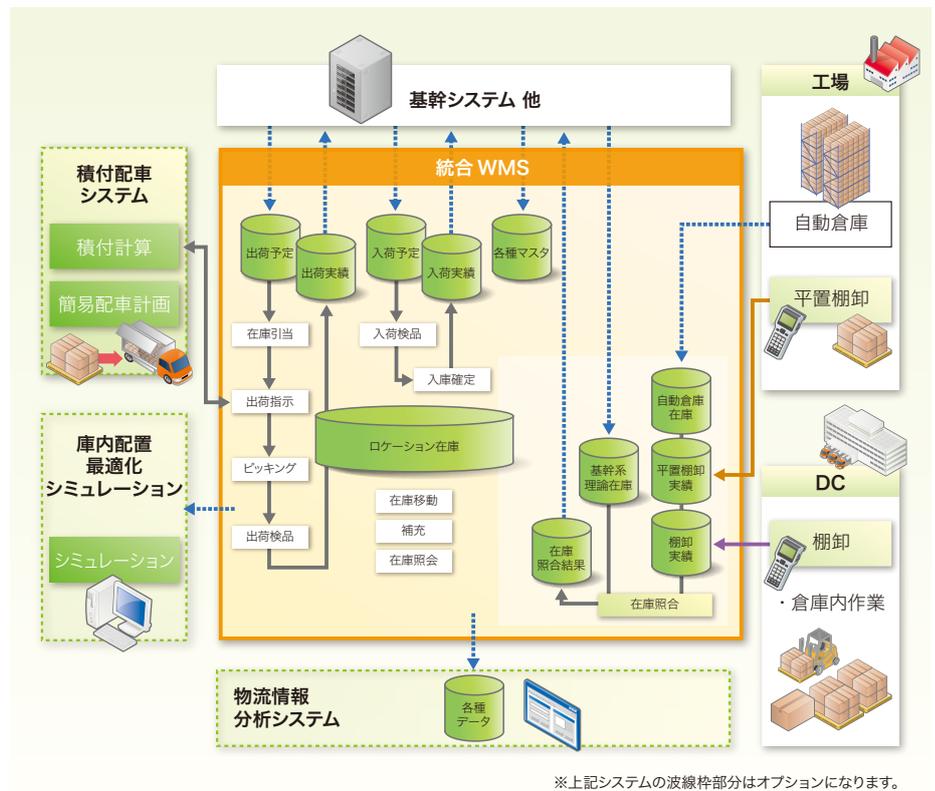


# 次世代倉庫管理ソリューション 統合 WMS

- ・消費財メーカー、物流企業の庫内業務を一元管理し、現場の「見える化」と「改善」を支援。
- ・物流業務が標準化され、全社の物流レベル向上につながります。
- ・顧客サービスに欠かせない商品の「トレーサビリティ情報」を保持。素早い情報提供を実現します。

UNISYS



「物流コストの適正化」「鮮度管理」「トレーサビリティ」「標準化」など、近年物流業務に対する要求は高まる傾向にあります。得意先様からのリクエストに応えるため、各倉庫におけるサービスの維持・向上を図ると同時に、企業全体としての課題認識・改善と物流レベルの底上げ、コスト改善も平行して実施する事が欠かせません。これらを実践するために情報システムの位置付け、役割は更に重要になります。

日本ユニシスの  
提供する「統合WMS」は

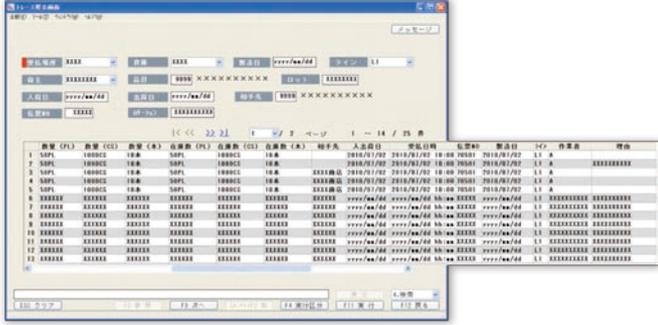
- ・システムと物流情報の一元管理、物流情報の「見える化」
- ・鮮度管理と作業効率の向上
- ・自動倉庫等マテハン機器の一元コントロール
- ・トレーサビリティ情報の保持、提供
- ・変化する顧客ニーズに素早く対応

上記をキーワードに、消費財メーカー及び関連する物流企業向けに開発された統合型の倉庫管理ソリューション(WMS)です。庫内業務の効率化を図りながら物流品質の向上、物流コスト適正化の実現を目指し物流倉庫の運営を強力に支援いたします。

# 次世代倉庫管理ソリューション 統合 WMS

## トレーサビリティ管理

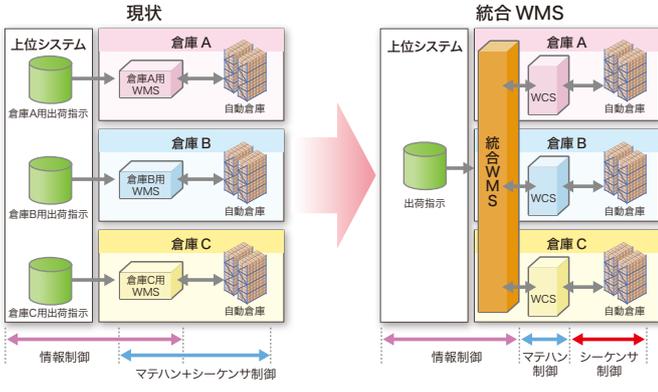
- 商品の入荷～保存、そして何時何処へ出荷されたか商品・ロット単位にトレーサビリティ情報をWMS内で取得・蓄積します。
- 入出荷日、ロット／製造日、相手先など様々な切り口からのトレーサビリティ情報検索の機能を持ち、情報の早期把握を支援します。



## 自動倉庫の一元コントロール (開発予定)

- 基幹システムとWMSの間はすべて共通処理となり、各倉庫毎に個別の対応は必要ありません。
- WMS-WCSの間のインターフェースは統一されます。

※WCS: Warehouse Control Systems



## 主要機能

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <b>入荷</b><br>(製造入庫)<br>・ 入庫口設定<br>・ 製造入庫指示<br>・ バレタイズ完了通知<br>・ 製造入庫実績登録<br>(社内移動入庫)<br>・ 社内移動予定、取込<br>・ パース誘導、車両受付<br>・ 入荷検品<br>・ ロケ入庫<br>・ マニュアル入庫<br>・ 社内移動実績データ送信<br>(棚卸)<br>・ 棚卸作業指示<br>・ 棚卸<br>・ 棚卸リスト、差異リスト<br>・ 在庫差異確認(対基幹システム)<br>(その他)<br>・ 定期補充<br>・ 緊急補充<br>・ 配置換移動(ロケ移動)<br>・ セット組作業指示 | <b>出荷</b><br>・ 出荷指図取込<br>・ 出荷作業バッチ起動指示<br>・ 在庫総量引当て (不足品チェック)<br>・ ピッキング計画作成 (ケース、バラ、パレット)<br>・ ロケーション在庫引当<br>・ ピッキング<br>- ケース、バラ<br>- 出荷トレー情報蓄積<br>- 梱包ラベル<br>・ 積込検品<br>・ パレット分割<br>・ 出荷抜き<br>・ 積込指図、検品<br>・ マニュアル出庫<br>・ 出荷指示取消 | <b>照会</b><br>・ ロケーション在庫<br>・ 受払い<br>・ 作業進捗状況<br>・ 作業要求 他<br><b>インターフェース</b><br>(WCS...開発予定)<br>・ 自動倉庫入庫<br>・ 自動倉庫出庫<br>(その他)<br>・ 基幹システム<br>・ 物流情報分析システム<br>・ 積付配車システム<br>・ 庫内配置最適化<br>シミュレーションシステム |
|--|---|---|

※ Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
 ※ Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。  
 ※ 記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

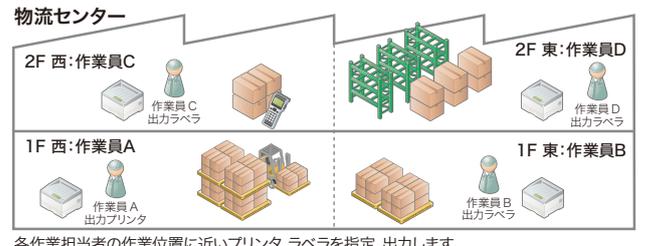
## 日本ユニシス株式会社

本社 東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560  
 電話03-5546-4111(大代表)  
<http://www.unisys.co.jp/>

Copyright ©2011 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.  
 本リーフレットに掲載されている文章、写真、イラスト、画像およびこれらを組み合わせた編集物は著作権法による保護を受けており、これらの著作権は、日本ユニシス株式会社に帰属するほか、第三者の著作によるものである場合は当該第三者に帰属しています。  
 改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。

## 鮮度管理、作業効率向上

- 得意先・商品別に最終出荷ロット情報を保持、日付逆転出荷を防止します。ロット指定の出荷指図があった場合は、指定ロットのみを出荷の対象とします。
- 1 出荷先に対しフルパレット、ケースピッキング、バラピッキングの出荷形態を合わせた検品、積込作業が可能になります。
- 商品特性、品質保持のなどに応じて、ピッキングのタイミングを指定する事が出来ます(通常/トラック積込時など)
- 出力するリスト、ラベルなどは、作業者毎に出力するプリンタ、ラベラの指定が可能となり、無駄な歩行を減らし作業の効率向上に役立ちます。



各作業担当者の作業位置に近いプリンタ、ラベラを指定、出力します。

## 物流情報の「見える化」

- 庫内オペレーションをWMSで実施する毎に、WMS内に物流情報を自動で保持。
- WMS、及び関連する他システムと連携して情報を「物流データベース」に蓄積。問題点、課題の見える化、気付きを支援します。



※分析システムはオプション

## システム構成

- サーバーは一元化され、各拠点とネットワークで全体を接続、管理。
- 各拠点ではHT、ラベラ、PC、プリンタ等現場で使用する機器のみ設置します。



**稼働環境** インフラ：Windows Server 2008  
 データベース：Oracle11  
 実行環境：.NET Framework 3.5

●お問い合わせ先  
<http://www.unisys.co.jp/solution/wms/>  
 E-mail:wms-box@ml.unisys.co.jp